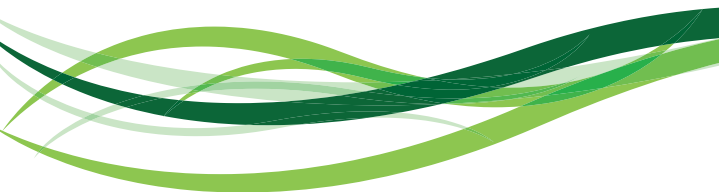


第77期

報告書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)



**NCC** 松尾電機株式會社

# 株主の皆様へ



株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社の第77期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)が終了いたしましたので、その現況をご報告申し上げます。

## ■事業の経過及びその成果

当事業年度における世界経済は、米国の関税政策の影響や中東地域の緊張激化等により先行きの不透明感が高まりました。また、日本経済は、堅調な企業収益のもとで設備投資が増加しましたが、物価高による個人消費の伸び悩み等により景況感は弱含みで推移しました。

このような環境のもとで、当社は、「更なる成長の追求」をテーマとした中期経営計画(2025年3月期から2027年3月期まで)の2年目を迎えました。

当社のタンタルコンデンサ及び回路保護素子の売上高は、いずれも前年同期に比べて増加しました。

その結果、当事業年度の当社の業績は、売上高につきましては、5,141百万円(前年同期比13.1%増加)となり、損益につきましては、営業利益581百万円(前年同期比18.4%増加)、経常利益568百万円(前年同期比23.6%増加)となりました。なお、当期純利益は、2025年11月13日に公表しました「当社の一部製品の生産終了及び特別損失の計上並びに2026年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の事業構造改革費用157百万円等の計上により、372百万円(前年同期比17.2%減少)となりました。

また、当社は、2026年2月12日開催の取締役会において決議した釜屋電機株式会社を割当先とする第三者割当増資による新株式を2026年4月14日付で発行し、508百万円の資金を調達したことによって、当面の導電性高分子タンタルコンデンサの

増産に向けた設備投資資金を確保しました。

なお、2026年3月期の期末配当は実施せず、次期以降の復配を目指したいと存じます。2026年3月期の期末配当を実施しない理由は、今後の導電性高分子タンタルコンデンサの更なる増産計画に基づく設備投資資金確保の必要性を勘案したことによるものです。

株主各位におかれましては事情ご賢察の上、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

## ■セグメント別の概況

セグメント名	売上高 (百万円)	売上高構成比 (%)
タンタルコンデンサ事業	3,171	61.7
回路保護素子事業	1,776	34.5
その他	194	3.8
合計	5,141	100.0

(注)「その他」はフィルムコンデンサ事業です。

## ■対処すべき課題

当社は、10年後に売上高100億円達成を目指すこととし、中期経営計画は、その基盤固めと位置づけました。中期経営計画の基本方針及び数値目標は下記のとおりです。

1. 回路保護素子事業は、自動車の電子化対応需要拡大に  
応じて、車載用製品の販売網を拡大し、売上高及び利益  
の増加を図る。
2. タンタルコンデンサ事業は、導電性高分子タンタルコンデン  
サの新製品の開発等により、車載用及び海外市場の民生  
用向けの売上高及び利益を確保する。
3. 中期経営計画期間中に株主への復配を目指す。
4. ESGに対する取り組みを維持し促進する。

中期経営計画の最終年度である2027年3月期の数値目標は下記のとおりであり、目標達成を目指します。

営業利益	800百万円
売上高営業利益率	13%
売上高	6,000百万円
自己資本利益率	12%

株主の皆様におかれましても、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月

代表取締役社長 陳 怡光

## トピックス

### ●回路保護素子 JHC型 低背シリーズの販売開始

当社は、安全部品として表面実装型ヒューズを重点部品と位置づけ、販売拡大に注力しています。

昨今、バッテリーパックの形状のスリム化やスタック数の増加により制御基板の取り付けエリアが狭小化している中で、より小型・低背の電子部品が要求されています。

この要望に応えるため、従来の高電流ヒューズJHC型をさらに低背化した製品の開発を完了し、販売を開始いたしますので、その内容をご報告いたします。

#### ① 製品の概要

品種:JHC型 低背品 1173サイズ

寸法:長さ11.0mm×幅7.3mm×高さ2.6mm

定格電圧及び定格電流:84VDC/25A~40A  
75VDC/50A~125A

#### ② 製品の特長

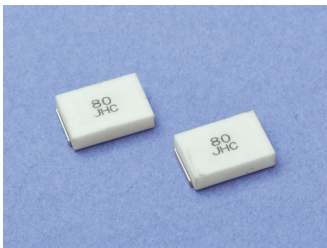
電圧定格を見直すことで高さ寸法を従来品の半分以下にすることを実現しました。

#### ③ 製品の用途

スタック数増加などにより高電流・高電圧要求に加え、より小型低背が求められる電動アシスト自転車等のリチウムイオン電池パックの回路保護に最適です。

#### ④ 販売開始予定

2026年7月より販売開始予定です。



JHC型 低背シリーズ

## 貸借対照表 (要約)

(2026年3月31日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>	<b>6,905,749</b>	<b>負債の部</b>	<b>3,774,172</b>
流動資産	4,428,361	流動負債	2,711,848
固定資産	2,477,387	固定負債	1,062,323
有形固定資産	2,199,154	<b>純資産の部</b>	<b>3,131,576</b>
無形固定資産	35,914	株主資本	3,131,576
投資その他の資産	242,318	資本金	2,469,365
		資本剰余金	552,439
		利益剰余金	112,336
		自己株式	△2,565
<b>資産合計</b>	<b>6,905,749</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>6,905,749</b>

## 損益計算書 (要約)

(2025年4月1日から2026年3月31日まで) (単位:千円)

科目	金額
<b>売上高</b>	<b>5,141,935</b>
売上原価	3,519,702
<b>売上総利益</b>	<b>1,622,232</b>
販売費及び一般管理費	1,040,702
<b>営業利益</b>	<b>581,530</b>
営業外収益	20,108
営業外費用	33,057
<b>経常利益</b>	<b>568,581</b>
特別利益	44
特別損失	181,054
<b>税引前当期純利益</b>	<b>387,572</b>
法人税、住民税及び事業税	75,351
法人税等調整額	△60,229
<b>当期純利益</b>	<b>372,450</b>

# 当社の概要 (2026年3月31日現在)

■社名  
松尾電機株式会社

■設立  
1949年12月12日

■資本金  
24億6,936万円

■発行済株式の総数  
3,210,000株

■株主数  
2,171名

## ■大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
釜屋電機株式会社	876	27.33
株式会社SBI証券	207	6.47
松尾電機投資会	143	4.47
松尾浩和	137	4.29
松尾電機従業員持株会	103	3.22
谷島公治	100	3.12
楽天証券株式会社共有口	75	2.35
後藤秀彰	70	2.18
FUBON SECURITIES CO., LTD. CLIENT 30	58	1.82
INTERACTIVE BROKERS LLC	55	1.73

(注)1. 持株比率は、自己株式(3,069株)を控除して計算しております。  
2. 2026年4月14日(報告義務発生日も同日)に、釜屋電機株式会社から株券等保有割合の1%以上の増加に係る変更報告書が関東財務局に提出されております。当該「変更報告書」によれば、同社の保有株券等の数が1,503,300株、株券等保有割合が39.18%となります。

## ■事業所

本社	大阪府豊中市
営業所	東日本営業拠点 東京都港区 中部日本営業拠点 愛知県安城市 西日本営業拠点 大阪府豊中市
工場	福知山工場 京都府福知山市 本社工場 大阪府豊中市 島根工場 島根県出雲市

■従業員数  
227名

<ご参考>2026年6月開催の当社定時株主総会後の役員の状況は下表のとおりです。

氏名	地位	担当及び重要な兼職の状況
陳 怡 光	代表取締役社長	執行役員 (重要な兼職の状況) WALSIN TECHNOLOGY CORPORATION VP 双信電機株式会社代表取締役社長 釜屋電機株式会社取締役 FDK株式会社取締役
岡 田 一 人	取 締 役	執行役員開発部門長
水 谷 靖 彦	取 締 役	執行役員生産部門長兼総務部門長
陳 培 真	取 締 役	(重要な兼職の状況) INPAQ TECHNOLOGY CO., LTD. CEO&General Manager 釜屋電機株式会社取締役
杉 山 雅 彦	取 締 役	
花 田 静 夫	監 査 役 (常勤)	
陳 明 清	監 査 役	(重要な兼職の状況) 釜屋電機株式会社財務経理部部長 双信電機株式会社監査役
福 島 継 勇	監 査 役	

当社は、執行役員制度を導入しており、取締役を兼務しない執行役員は以下のとおりです。

氏名	担当及び重要な兼職の状況
大 屋 達 志	執行役員営業部門長
村 中 敏 之	執行役員品質保証部門長

### 「投資家情報」に関するお知らせ

有価証券報告書、四半期報告書等の財務情報につきましては、下記の当社ホームページをご覧ください。

当社ホームページアドレス  
<https://www.ncc-matsuo.co.jp/ir>

---

---

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日

上記のほか必要ある場合には、あらかじめ公告して定める日  
公告方法

電子公告をもって行います。ただし、事故やその他のやむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

#### 上場証券取引所

東京証券取引所スタンダード市場

#### 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

#### 同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

電話 0120-094-777(通話料無料)

#### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

---

---

#### 松尾電機株式会社

本 社 〒561-8558

大阪府豊中市千成町3丁目5番3号

電話 06-6332-0871(代表)

ホームページアドレス <https://www.ncc-matsuo.co.jp>



ニーズに応える信頼の技術

**MATSUO ELECTRIC CO., LTD.**